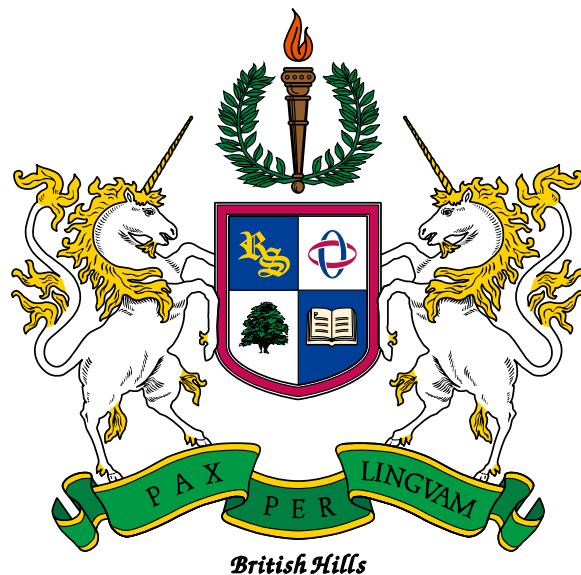


重要



British Hills

＜ 研修参加者ご案内 ＞
(2024)

企業・社会人向け



目次

✠ <u>新型コロナウイルス感染症対策</u>	1			
✠ <u>宿泊施設について</u>	1			
✠ <u>宿泊棟の名前と由来</u>	1			
✠ <u>場内案内図</u>	4			
✠ <u>宿泊棟内案内図</u>	5			
✠ <u>宿泊棟では</u>	6			
✠ <u>体育館について</u>	6			
✠ <u>レッスンに関して</u>	7			
✠ <u>体調面について</u>	7			
✠ <u>服装について</u>	7			
✠ <u>食事について</u>	7			
✠ <u>その他について</u>	8			
GUIDE	8-9			
<各施設の営業時間> <客室の内線電話> <喫煙と飲酒について> <モーニング・コールのセット> <緊急時には> <自然や野生動物との共生・共存> <貴重品の管理>				
RULES & MANNERS	9			
<マナーハウス・バラック内では> <食事会場では> <宿泊棟では>				
MORE INFORMATION	10			
<ビクトリアンアレー>				
研修プログラム参加者 持ち物リスト	11			
<table border="1"><tr><td>衣類</td><td>その他必携品</td><td>ご注意</td></tr></table>	衣類	その他必携品	ご注意	
衣類	その他必携品	ご注意		

感染症対策について

2023年5月8日より新型コロナウイルスの第5類への移行に伴い、マスクの任意着用、ソーシャルディスタンスの撤廃など、ガイドラインを修正いたしますが、感染症予防としてアルコール消毒などご協力をお願いいたします。

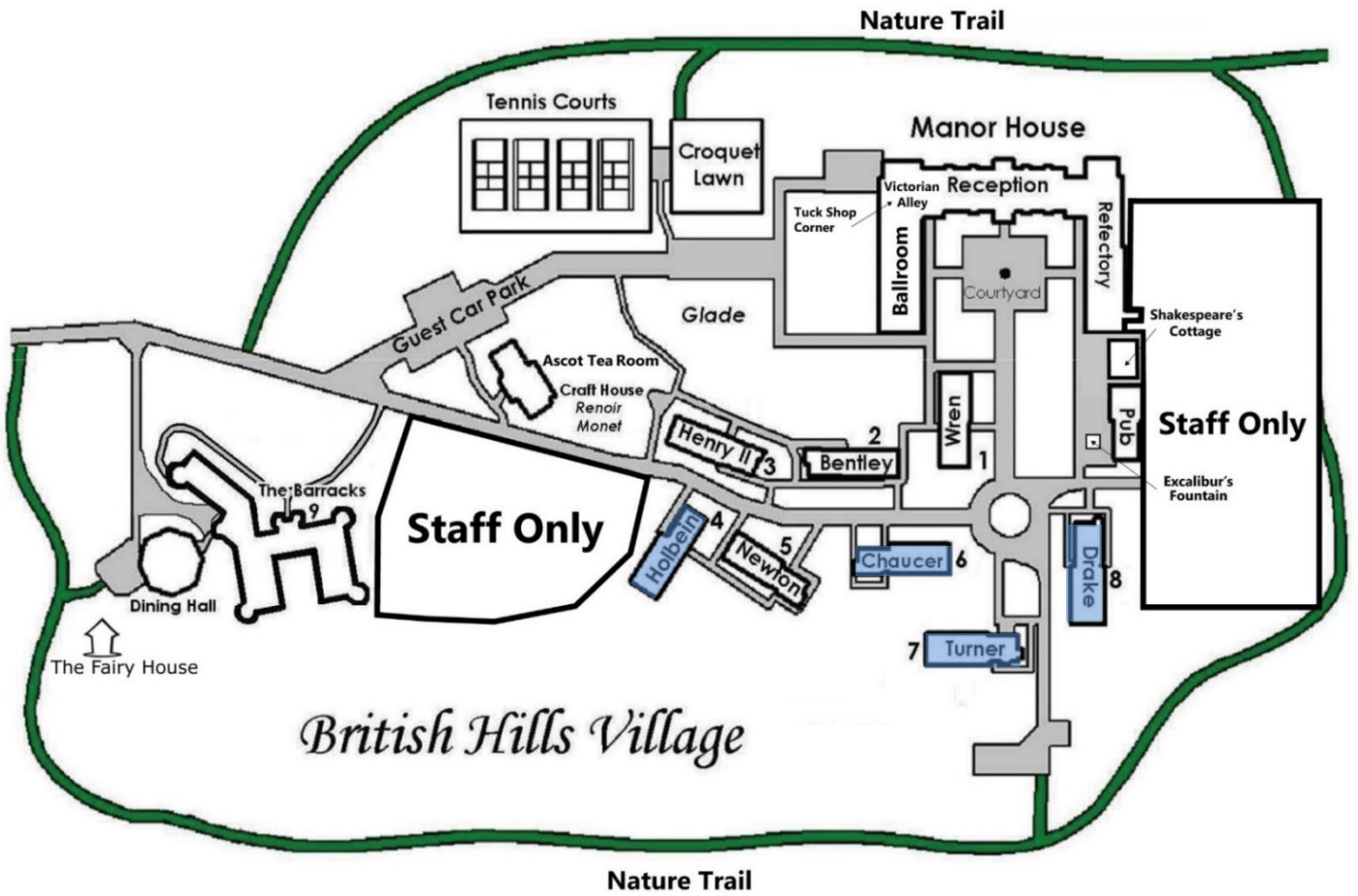
宿泊施設について

1. シャワールーム、洗面化粧台、トイレは各お部屋にございます。バスタオル・タオル・バスローブ・歯磨きセット・シャンプー・コンディショナー・ボディソープ・かみそり・ヘアブラシ・スリッパ・ドライヤーは各部屋に備え付けてあります。共用トイレはマナーハウス内3ヶ所(ウェストウイング側1階・2階、イーストウイング側1階)にもあります。バラックエリアでのレッスン時は、隣接するダイニングホールトイレをご利用ください。他の皆様がお泊りの宿泊棟のバスルームのご利用はご遠慮ください。
2. 各宿泊棟にあるラウンジは朝7時から夜23時までご利用可能です。コーヒー、紅茶をセルフサービスでお飲みいただけます。退室時にはゴミをきれいに片付けてください。
但し9:00～17:30は教室として他団体様のレッスンが行われる場合もございますので、ご承知おきください。
3. お部屋の電話は外線としてご利用いただけません。外線をご利用の際は公衆電話をお使いください。公衆電話は、マナーハウス内アンバサダーズホール横、クラフトハウス前の電話ボックスに設置してあります。
4. 各宿泊棟および Shakespeare's Cottage には飲み物の自動販売機が設置してあります(日本円のみ使用可)。

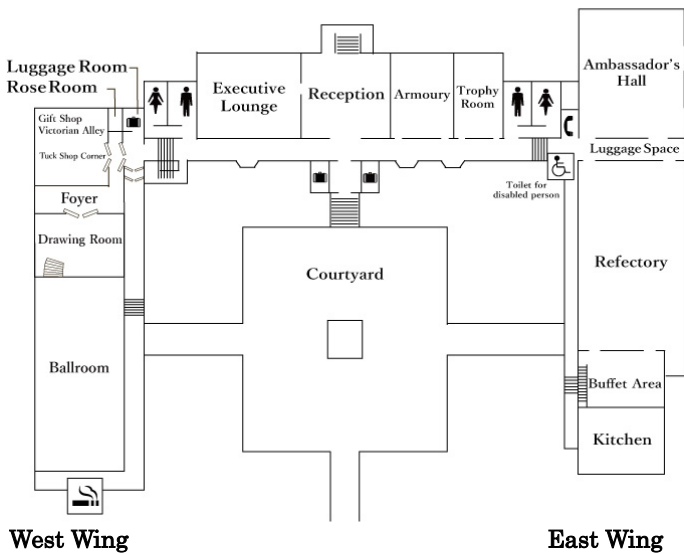
宿泊棟の名前と由来

①Wren	レン棟	17世紀ロンドン大火後、町の復興に尽力。オックスフォードの建築学者	スチュワート様式
②Bentley	ベントレイ棟	17世紀ケンブリッジ大学のカリキュラム体系の確立に貢献した大学教授	スチュワート様式
③Henry II	ヘンリー2世棟	12世紀イングランドをヨーロッパの国際政治の重要な位置に据えたイングランド国王	ヨーマン様式
④Holbein	ホルバイン棟	15～16世紀ヘンリー8世時の有名な宮廷画家。今も絵の具にその名が残る。	チューダー様式
⑤Newton	ニュートン棟	万有引力を発見した17世紀英国を代表する物理・天文・数学者	スチュワート様式
⑥Chaucer	チョーサー棟	13～14世紀英国を代表する詩人。代表作は「カンタベリー物語」。英詩の父と称される人物	ハーフティンバー様式
⑦Turner	ターナー棟	18世紀主観的かつ自由な描写で知られるロマン主義の風景画家	ジョージアン様式
⑧Drake	ドレイク棟	15～16世紀英国として初めて世界一周を果たした船乗り	チューダー様式
⑨Barracks	バラック棟	16世紀チューダー期の英国に残る古城をモデルとして設計、その昔、騎士や兵士が居住した重厚な城壁内の空間を、現代のパブリックスクールとして甦らせた建築物	

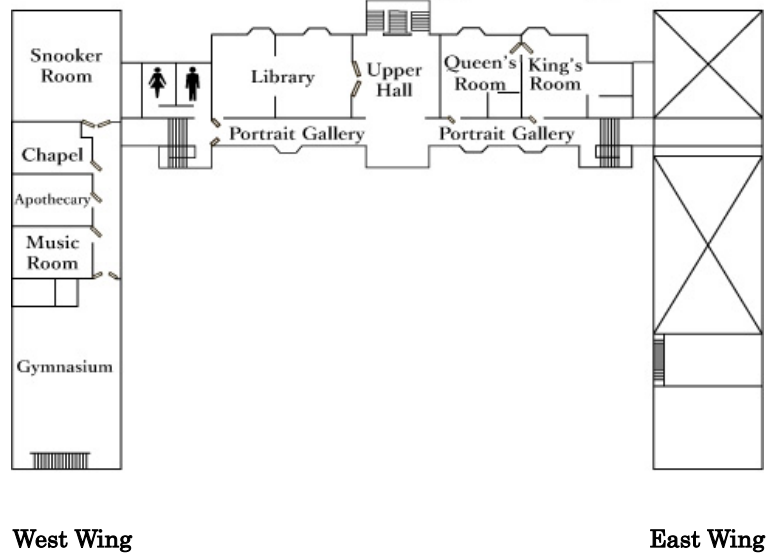
※基本的には⑥⑦⑧のスタンダードタイプ(バス・トイレ付)のお部屋をご案内いたします。



Manor House Ground Floor



Manor House First Floor



✿ 宿泊棟内案内図

Standard Type (スタンダード棟): 全4棟 36室 (正ベッド 81台 + エキストラベッド)

バスルーム (Shower Booth, Toilet, Sink) は客室内にございます。



3ケタの部屋番号は宿泊棟(6号棟・7号棟・8号棟)、1階・2階、部屋番号を表しています。

例)612→6号棟・1階・2号室

宿泊棟では

～ご協力下さい～ プリティッシュヒルズは「本物の英国」を再現した研修施設です。皆様方一人一人のマナーがその雰囲気や環境を作ります。いつも皆様が快適に利用できますように、以下のことを守りください。

1. 窓の開閉方式は伝統的なイギリスのデザインによるものです。強い風で窓が壊れることのないように、必ず「開閉」印のある位置でロックしてください。また、外出の際は、雨に備えて窓を閉めてください。
2. 施設内に置いてある家具や装飾品等は英国を再現する重要な要素になっています。大切に扱ってください。決して傷つけたり、持ち帰ったりしないでください。
3. 各部屋のガスファンヒーターは木の蓋を開けて温度は設定ができます。26 度以上にセットしてもリモコンが作動します。温風が出ますので、ヒーターの前にはものを置かないで下さい。また、エアコンは冷房専用となっております。お部屋のリモコンで温度を調節できますが、冷え過ぎ防止設定にしておりますので、表示温度を下げてても一定温度以下にはなりませんのでご了承ください。(リモコンは夏期のみ設置)
4. お部屋を出る際には、必ず照明を消して下さい。
5. 宿泊棟の壁と床は建築の特性上、音が通ります。周りの迷惑にならないように大きな声で話したり階段を駆け上がったりと音を立てないように注意して下さい。
6. 朝、部屋を出る際には整頓してから教室へ移動して下さい。客室係がベッドメイクや清掃の目的でお部屋に入ります。**貴重品(財布・時計・携帯電話)は室内に放置せず、バッグの中などにしまってください。貴重品が清掃員の目に留まる位置に置いてある場合は、ベッドメイクやシーツ交換を行いません。またベッドの上に物が置いてある場合は「このベッドに触れないように」とのメッセージと捉え、ベッドメイクを行いません。**
7. 宿泊棟入口玄関の二重扉は必ず閉めてください。特に降雪期には開け放つと雪が建物の中に吹き込んで積もってしまいます。
8. 出発日に部屋を出る際には、部屋の鍵は開けたままにしておいてください。使用したタオル類は共用バスルーム内の返却かごに入れるか、タオル掛けに乗せておいてください。
9. 出発日のチェックアウトは午前9時までです。必ずこの時間までに、鍵をレセプション(受付)に直接返却してください。万が一、部屋の鍵を紛失した場合には、新品と交換するため 11,000 円(税込)をいただきます。
10. 部屋を出るときや就寝時には必ず鍵をかけてください。
11. 夜間には、警備員が数時間おきに宿泊棟内を見回りに入ることがありますので、予めご承知おきください。
12. バラック棟(9 号棟)のサブエントランス(ラウンジ前)は冬季期間中(12 月～4 月)施錠いたしますので、メインエントランス(ダイニングホール前正面入り口)をご利用ください。
13. 雨天時は、宿泊棟やマナーハウス、バラックなど各施設に設置した傘をご利用いただけます。使用後は傘立てに返却してください。
14. 各宿泊棟並びに Manor House, Shakespeare's Cottage では Wifi がご利用いただけます。ID は Guest_Lan, パスワードは「guestlan」になります。

体育館(Gym)について

1. レセプションでバドミントン、卓球の用具を無料でお貸し出しいたしますのでスタッフまでその旨英語でお申し付けください。使用後は必ずレセプションに返却して下さい。
2. 体育館には更衣室がありませんので、着替えはご自分の部屋で行ってください。
3. 体育館は土足禁止です。体育館のご利用を希望される際は、体育館用シューズをお持ち下さい。靴なしでの利用は滑って危険です。
4. 安全管理上、フリータイム中には体育館内でのボールの使用は禁止といたします。

レッスンに関して

1. レッソンは時間厳守で行われますので事前に教室を確認し、遅れないようご注意ください。
2. レッソンでは英和辞典をお持ちになれば適宜ご利用いただけます。(電子辞書、タブレット、スマートフォンも利用可)
3. プレゼンテーションの授業では PC、タブレット等が必要になります。持ち込みができない場合は PC の貸し出し(有料)を行っておりますので、事前にレセプションにお申し付けください。

体調面について

1. 発熱や嘔吐、倦怠感などの症状がある場合はすぐにレセプションまで連絡してください。
予備室を手配し、ご担当者様と協議の上、その後の対応について決めさせていただきます。
※救急病院、保健所の連絡先は裏表紙に記載しております。
2. 夏期には熱中症の予防として、十分な水分補給をお願いいたします。マイボトルを持参していただければ、パブ前のエクスカリバーファウンテン(給水場)で水の補給ができます。(ご宿泊棟の洗面台の水もご利用いただけます。)
3. 急な体調不良、怪我をした場合は直接レセプションまでお越しください。万が一のけがや発熱などの応急措置に備えて救急箱を準備しております。
4. プリティッシュヒルズは標高 1,000 メートルの山の上にあります。麓の医療施設までは車で約1時間かかります。
5. 施設内はバリアフリー仕様の構造ではありません。健康管理上もしくは運動機能上、特別な配慮が必要なお客様のお受け入れについては、事前に十分な情報提供をいただきご相談させていただきます。
6. 食品アレルギー等で健康上の配慮が必要な場合には、必ず所定の書式にて申告をお願いいたします。特別な事情のある方は担当までご相談ください。食材手配の都合上、ご出発 **3 週間前まで**にお申し出ください。
7. 寒冷期(11月下旬~4月上旬)にご利用の場合には、防寒対策として厚手の下着、マフラー、手袋をご用意ください。また、当地は、福島県中通り山間部の豪雪地帯に位置しております。専用車輛や手作業による除雪を行うとともに、融雪剤散布等、日夜みなさまの安全歩行の確保に努めておりますが、時として路面の凍結により通常の歩行が困難な場合もございます。スノーブーツ等滑りにくい靴をご用意の上、施設内歩行時には十分お気をつけください。

服装について

1. メインダイニング・リフレクトリーでの夕食時、またはエグゼクティブラウンジご利用時のみドレスコードがあります。袖付きのシャツ・ブラウスおよび、ジャケット・スラックス・スカートの着用をお願いいたします。朝食、昼食時や教室でのレッスン中はカジュアルな服装でもお越し頂けます。
2. 各部屋に備え付けてあるマントを利用できます。雪、雨、泥などで汚したり濡らしたりすることがないように注意してください。チェックアウト時にマントは必ず元の場所に戻してください。使用後は消毒作業を行っております。

食事について

1. 昼食・夕食時にはリフレクトリーでのコース料理のサービスが基本となります。

その他

1. ランチ、ディナー時にセットになっているコーヒー、紅茶以外のお飲み物(ジュース、アルコール類)を注文された場合、またフリータイム時のパブ等でのご飲食については、実費精算(ルームチャージ可)となります。
2. 路上や廊下での飲食は控えてください。
3. プリティッシュヒルズ施設内では Wi-Fi のご利用が可能です。無線 LAN 内蔵パソコン、またはタブレット端末、スマートフォンなどお客様ご持参の対応機器からインターネット接続が無料でご利用いただけます。
 - ①Wi-Fi 設定画面よりネットワーク【**guest_lan**】を選択
 - ②パスワード【**guestlan**】を入力
4. 7 号棟 2 階に洗濯機がございますので、ご自由にご利用ください(洗剤はレセプションにてご購入できます)。

GUIDE

＜各施設の営業時間＞ ※季節等の都合により若干の変更があります。ご了承ください。

レセプション (マナーハウス)	7:00-22:00	朝食	7:30-9:00
ビクトリアンアレー(ギフトショップ) ※特定日:3月、6月、9月、12月の各末日は 棚卸のため18:00閉店	8:00-19:00	昼食	12:00-15:00
		夕食	18:00-21:30
アスコットティールーム	10:00-17:30 (冬季休業日あり)	<u>食事の場所と時間は必ずスケジュール表(到着後に配布)で ご確認ください。</u>	
各宿泊棟のラウンジ	7:00-23:00		
フォルスタッフパブ	18:00-22:00 ラストオーダー21:30		
スノーカールーム(18才以上)	20:30-22:00		

＜客室の内線電話＞

1. 緊急時は **9**(レセプション)をプッシュしてください。
2. レセプション・インフォメーション(22:00まで) **2104**
3. 他の客室へかける時は部屋番号の前に **3**をつけます。(例; 944号室⇒**3**944)

＜喫煙と飲酒について＞

1. 施設内は所定の場所を除き**全面禁煙**です。歩行しながらの喫煙、吸殻の投げ捨ても厳禁です。
2. 喫煙は、マナーハウスウェストウイング脇の指定区画のみ可能です。(P4)
3. 宿泊棟内へのアルコール類の持ち込みは禁止です。もちろん未成年の飲酒・喫煙は堅くお断りします。

＜モーニング・コールのセット＞

1. 受話器をとって**12**をプッシュし、続いて起きたい時刻を4ケタでプッシュしてください。
(例)朝7時(07:00)に起きたい場合:**12**0700
2. 解除したい場合は、受話器をとって「13」をダイヤルします。

＜緊急時には＞

万一、非常ベルが鳴った際、アウンスによる避難指示に従い、避難場所のお客様駐車場(P2: Guest Car Park)に避難してください。アナウンスは英語と日本語で行います。

＜自然や野生動物との共生・共存＞

周囲は豊かな自然に恵まれています。周辺の森では熊の出没情報もあります。散策する際は、万一に備えてベルなどの高い音の出るものを携行し、事前に自分の存在を知らせましょう。危険な遭遇を回避できるとされていますが、各人が十分に注意してください。

※特に熊は高周波を嫌います。携行用ベルはレセプションにて貸し出します。(数に限りがあります。)

＜貴重品の管理＞

1. 所持品の盗難、破損、紛失等の責任は一切負いかねます。部屋を出る際は必ず鍵をかけてください。
2. 多額の現金や高価な品の持ち込みは避けてください。セーフティボックスの利用をご希望の際はレセプションにお申し付けください。

RULES & MANNERS

＜マナーハウス・バラック内では＞

1. 他のお客様のご迷惑になるため、レセプション前など1ヶ所に大勢で集まることは控えてください。
2. マナーハウス・バラックは他のお客様も利用します。大声で話す、設備を占有するなどは避け、全てのお客様が気持ちよく施設をご利用できるようご協力をお願いします。
3. マナーハウス・バラック内ではレッスンをを行っています。携帯電話はマナーモード(消音)に設定し、通話は迷惑にならないように声の大きさにご配慮ください。

<食事会場(リフレクトリー・パブ)では>

1. コート類は持ち込まず、手前の廊下のフックにかけてからご入場をお願いいたします。
2. ブッフェの場合には、いったん席についてスタッフの指示を待ってからお料理をとりに行ってください。
3. ブッフェの場合、食後は各自食器類を返却口へお持ちください。
4. 食事以外の目的で出入りすることは慎みましょう。
5. フォーマルなプレートサーブディナーをご希望の場合は、リフレクトリーがお食事会場となります。
6. 食事開始時刻は必ず守ってご着席ください。お食事が始まった後は席を立ってお手洗いをご利用いただいて構いません。反対に、お手洗いに行って開始時間に遅れるのは典型的なマナー違反になります。
7. ディナーでは、お食事開始まではジャケット着用がマナーです。お食事開始後は暑い場合、ジャケットを椅子の背に掛けても構いません。

<宿泊棟では>

1. 早朝や夜は静かに過ごしましょう。特に深夜23時から翌朝7時の騒音は他の人の迷惑になります。23時以降は、ナイトガードが宿泊棟内を巡回いたします。
2. 翌日の授業で居眠りなどしないように早く休むようにしてください。
3. お部屋のスリッパは宿泊棟内用です。スリッパのまま外(教室を含む)に出ないでください。
4. 室内に設置の家具類(ベッド、机、椅子、サイドテーブル等)の移動は厳禁です。家具や床材の破損や怪我につながります。

MORE INFORMATION

<ビクトリアンアレー(ギフトショップ)- Victorian Alley> 営業時間 8:00~19:00

1. マナーハウス内にある Victorian Alley では、ビスケット・チョコレート・アクセサリー・絵葉書、ブリティッシュヒルズオリジナル商品など英国に関連したお土産を多数取り揃えております。
2. ビクトリアンアレーでは、混雑時に入場制限を行う場合がございます。ご了承ください。一度に 30 名程度までが目安になります。

<パブ- Falstaff Pub> ご利用時間 11:30-15:00、18:00-22:30(ラストオーダー21:30)

1. フォルスタッフパブはカジュアルな服装でのご利用が可能です。外国人スタッフが居合わせたときは気軽に会話を楽しむこともできます。
2. フォルスタッフパブでは、密集を避けるためにレイアウトの変更を行っておりますが、混雑時に入場制限を行う場合がございます。ご了承ください。

研修プログラム参加者 持ち物リスト

当施設の周辺には一切お店などありませんので、今回の研修に参加される方は事前に必要と思われるものは持参して下さい。レンタル品は数に限りがあり、団体研修時の全員分までをご用意がありません。ご了承ください。

衣類 **食事会場では、スーツかセミフォーマルの服装**をお願いします。

* 着替え(下着類) * 寝間着(パジャマ類) * 普段着 * デイナー時の服装

例: スーツかジャケット類/白いワイシャツかブラウス/濃い目の色のスラックスかスカート

* スポーツウェア(スポーツレッスンを行う場合)

* 運動靴(ブリティッシュヒルズは山の中にあります。散策路を歩く時やオリエンテーリングをする時、運動をする時にはスニーカー等の運動靴が必要になります)

* 体育館用運動靴(スポーツレッスンやフリータイムでジムを利用する人)

チェックアウト前はお部屋のタオルを使えます。必ずまたお部屋へお持ち帰りください。

- ★タオル交換は2日に1回の交換となります。お部屋には「バスタオル」と「フェイスタオル」の2種類を1枚ずつ用意いたします。室内にはタオルハンガーを備えていますのでご活用ください。
- ★ベッドのシーツの交換をご希望の場合は、枕元の「Please Change the Sheets」と記載されたカードをベッドの上に置いておいて下さい。係の者が交換いたします。
- ★朝晩はとても冷え込みますので夏でも必ず長袖の衣類を持参して下さい。冬季には積雪がありますので、防寒具やコート、スノーブーツなどの滑りにくい履物でお越しください。

その他必携品

* **体温計**

* **マスク**

* 筆記用具

* 辞書(任意)

* 保険証(原本)一救急病院では原本のご提示が必要になります。

* 常備薬(風邪薬、胃薬、絆創膏、他)

* ノートPC、タブレット端末(Presentationを受講される場合)

★個人のドライヤーの持ち込みはご遠慮ください。電圧不足により停電になる恐れがあります。

●その他注意事項

1)お弁当の持込みについて

食品衛生管理上および感染症を含む健康管理の一環として、お弁当のお持ち込みはご遠慮いただいております。何卒ご理解ご協力を賜りますとともに、レストランでのランチメニューの利用も合わせてご検討ください。

2)宅配便のご利用： 宅配便でプリティッシュヒルズ宛に荷物を直送していただくことは可能です。宛名は「プリティッシュヒルズ レセプション気付」と明記し、明細欄には「企業様名」と「到着日」を必ず記入してください。受取は到着時にアテンド担当者もしくはレセプションにお声かけください。出発時にプリティッシュヒルズから着払いにて送ることも可能です。レセプションで承ります。但し、参加者のほとんどの方が利用するなど大量になる場合には、必ず準備段階で担当者にご相談ください。

3)ルームキーの管理： 滞在中お部屋を出る際には必ず施錠し、鍵はなくさないように各自で大切に保管してください。お部屋に鍵を置いたまま出してしまうと、ルームメイトが鍵をかけたことにより、お部屋に入れなくなることがあります。また係員の巡回清掃後には、防犯上鍵をかけさせていただくことがあります。ご注意ください。

4)研修中の写真・ビデオの撮影： レッスン進行を妨げない範囲で可能です。貴社の行事記録および広報資料としてお役立ていただければ幸いです。但し、撮影時には担当教員に一言お声かけください。また、教室外では他のお客様がはっきりと写らないようご配慮ください。

5)客室係の入室： 滞在中は客室係が入室してベッドメイク、ごみの回収およびタオル交換の作業を行いますので、部屋を出る際は私物を整理しておくようご指導ください。特に財布等の貴重品は常に身につけるか鍵のかかるスーツケース等にしまうなどして決して放置しないようお願いいたします。客室係がドアを開けて室内を確認した際、お財布等が目に入った場合は入室せず、作業を行いません。またベッドの上に何か物が置かれていた場合は「ベッドに触れないでください」というサインだと捉え、ベッドメイクはいたしません。私物の移動による破損・紛失等のトラブル防止の観点からもご注意ください。タオルについては濡れたままベッドの上に放置することは避け、入口付近(床でも構いません)にひとまとめにいただきますようご協力をお願いいたします。なお、シーツは地球環境保護の観点から、滞在期間中交換なしで同じものをご使用いただけます。

7)バスルームには予備のバスマットをご用意しております。

8)食事会場ご利用に際してのお願い：個人・団体を問わず他のお客様もご利用になりますので、次の点にご配慮、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- ・ 食事会場での集合時は、入り口での密集を避けるため、速やかな入場にご協力をお願いいたします。
- ・ 食事会場入場時にはアルコール消毒の徹底をお願いいたします。
- ・ 食器の返却時には、密集を避けるため、お済みの方から速やかな返却をお願いいたします。
- ・ 食事会場でのマイクのご利用はご容赦ください。(ご希望の場合は事前にお申出下さい)
- ・ お食事後の打ち合わせには、パブ、宿泊棟ラウンジ等をご利用ください。

9)緊急時の対応について

万一、非常ベルが鳴り、避難指示があった場合はお客様駐車場に誘導してください。アナウンスが入ったらよく聞いて指示に従ってください。また、プリティッシュヒルズでは敷地内全域にわたり Wi-Fi 環境を整備しております。緊急時(自然災害に伴う緊急速報、J アラート発信)の情報についてはお手持ちのモバイル端末にてご確認いただけます。プリティッシュヒルズでは、館内放送を通じて必要な情報の提供を行っております。また、プリティッシュヒルズ施設内の被害状況や避難誘導についてお知りになりたい場合は代表電話 0248-85-1313、施設内からは内線 9 にお問合せ下さい。24 時間対応しております。

施設概要

施設名	<i>British Hills</i> ブリティッシュヒルズ
所在地	〒962-0622 福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1-8 TEL:0248-85-1313 / FAX:0248-85-1300
交通	道路(東京より東北自動車道利用、約3時間) 鉄道(JR東京駅より、東北新幹線「新白河」駅まで約1時間20分+車約40分)
収容人数	280名
旅館業許可証	須保第 785号
防災設備	火災報知器有、非常灯、非常ベル(以上、所轄消防署による立入り検査・点検済)
救急病院	白河厚生総合病院／福島県白河市豊地上弥次郎 2-1(TEL:0248-22-2211)
警察署	須賀川警察署／福島県須賀川市八幡 19-7(TEL:0248-75-2121)
保健所	県中保健福祉事務所／福島県須賀川市旭町 153-1(TEL:0248-75-7800)
消防署	須賀川地方広域消防組合湯本分遣所／ 福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字五倫林山4(TEL:0248-84-2112)

◆弊館最寄りの医療機関及び受診・相談センター連絡先

かねこクリニック／西白河郡西郷村字道南東 11 (TEL:0248-24-3111)

白河厚生総合病院／白河市豊地字弥次郎 2-1(TEL:0248-22-2211)

受診・相談センター(TEL:0120-567-747)

(2023.5.8 改訂)



株式会社ブリティッシュ・ヒルズ

現地研修施設 〒962-0622 福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草 1-8

TEL:0248-85-1313 FAX:0248-85-1300

東京オフィス 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-13-9

TEL:03-3258-5847 FAX:03-3258-5848

ホームページ <https://www.british-hills.co.jp>